

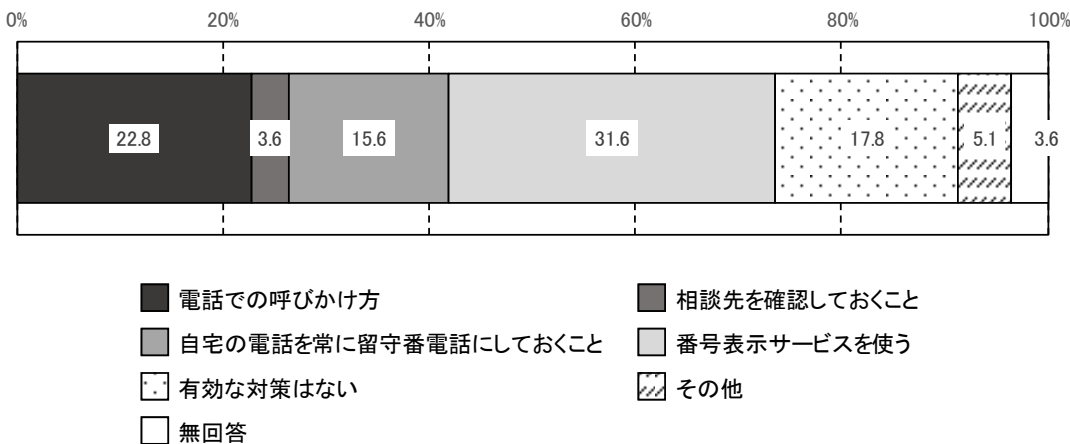
問2 1 不審な電話による勧誘被害の対策

問2 1 あなたは、不審な電話による悪質商法や振り込め詐欺被害などを防ぐためにどのようなことをしていますか。(1つだけ)

全体(図21-1)でみると、「番号表示サービスを使う」が31.6%と最も高く、次いで「電話での呼びかけ方」(22.8%)、「有効な対策はない」(17.8%)の順となっている。

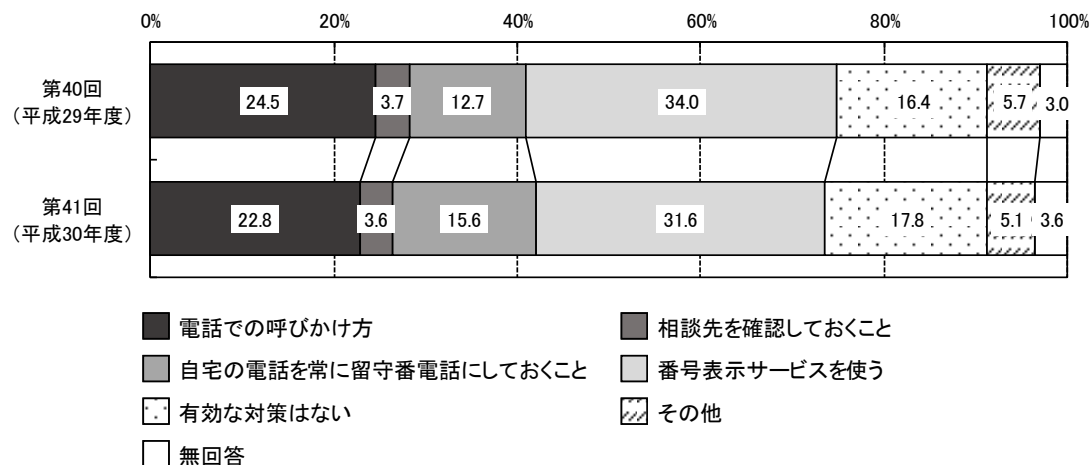
図21-1 不審な電話による勧誘被害の対策

回答者数(n=1,436)



前回比較(図21-2)でみると、前回と同様に「番号表示サービスを使う」が最も高くなっている。

図21-2 【前回比較】不審な電話による勧誘被害の対策



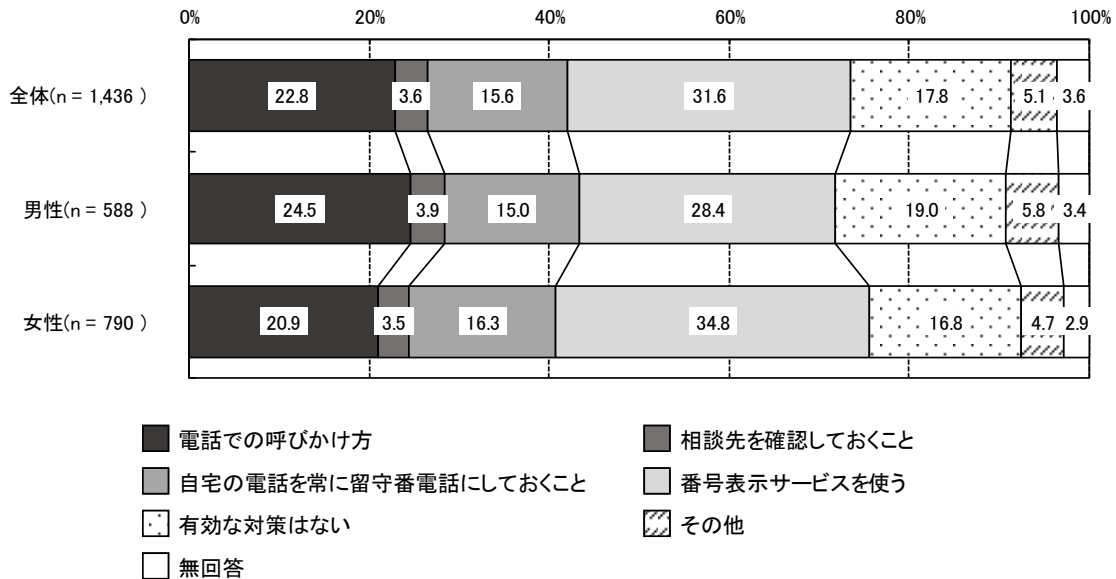
※ 第39回調査では、「不審な電話による勧誘被害の対策」は聞いていない。

※ 本問における選択肢は、図表の構成上、以下のとおり略して表示しているものがある。

- ・電話での呼びかけ方: 日頃から家族と電話での呼びかけ方などについて話し合っておくこと
- ・番号表示サービスを使う: 番号表示サービスを使って、知らない相手からの電話には出ないこと

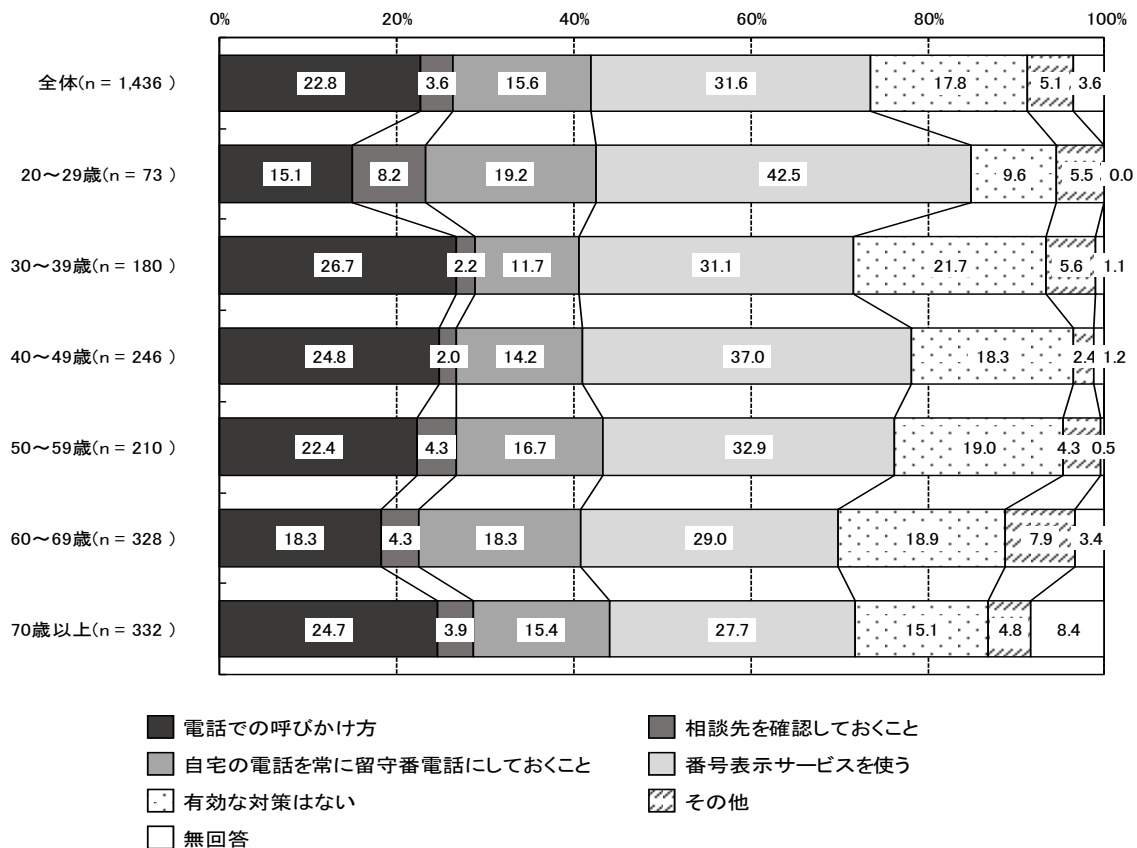
性別（図 21-3）でみると、男女ともに「番号表示サービスを使う」が最も高く、女性が男性より 6.4 ポイント高くなっている。「電話での呼びかけ方」では、男性が女性より 3.6 ポイント高くなっている。

図 21-3 【性別】 不審な電話による勧誘被害の対策



年代別（図 21-4）でみると、いずれの年代においても「番号表示サービスを使う」が最も高く、そのうち 20 歳代が 42.5% と最も高くなっている。

図 21-4 【年代別】 不審な電話による勧誘被害の対策



居住圏域別（図 21-5）でみると、いずれの居住圏域においても「番号表示サービスを使う」が最も高く、そのうち中濃圏域が 33.1%と最も高くなっている。

図 21-5 【居住圏域別】不審な電話による勧誘被害の対策

